

グループワークについて

【目的】

- ・ 海津市における人口流出、減少の要因を洗い出し、課題を明らかにする
- ・ 分科会として「課題の共通認識をする」

■ グループワーク① ～KJ法の進行方法～

<約30分>

STEP1 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ● みなさんが考える、海津市の人口「流出」「減少」の原因について、ポストイットに記入していただきます(1人5枚以上)。 ● どんなことでも結構ですので、1枚に1つ、書いてください。
STEP2 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ● 記入したポストイットを、グループ内で発表しながら順次出していきます。 ● 出された意見の中から近い感じがするもの同士を集めてグループ化していきます。グループができたら、そのグループ全体を表すタイトル表札をつけます。 ● 小グループを集めて中グループに、中グループを集めて大グループへと組み立てを行います。その際もタイトル表札をつけていきます。 ● グループ化ができない場合は、無理に行わなくても結構です。
STEP3 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ化されたカードを1枚の大きな紙の上に配置して図解を作成します。この時、近いと感じられたカード同志を近くに置いてください。 ● カードやグループの間の関係を特に示したい時には、それらの間に関係線を引いてください。
STEP4 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ● できあがったカード配置の中から出発点のカードを1枚選び、隣のカード伝いに全てのカードに書かれた内容を、一筆書きのように書きつらねてください。 <p>※ この作業で、カードに書かれた内容全体が文章で表現され、テーマに対する皆さんの考えが整理されます。</p>

■ グループワーク② ～要因を整理し課題を抽出～

<約20分>

<議論する内容>

- ・ KJ法によりできあがった模造紙の内容を整理し、カテゴリ毎に問題・課題を挙げる。
- ・ 課題に優先順位をつける。上位3つに選んだものについて理由を明確にする。

<発表方法>

課題をすべて発表し、優先順位の1～3位に選んだものについて理由を説明する。